

USB3.0 超高速

CMOS 制御・超高速分光器

AvaSpec -ULS2048CL-EVO

最新の CMOS 技術を駆使した CMOS ディテクタが開発されました。2015 年に新開発のエレクトロニクスボード (AS7010) を採用した USB3.0, ギガビットイーサネット搭載の超高速分光器 EVO シリーズが登場し、ノイズの少ない革命的な次世代型の超高パフォーマンスが実現しました。

そして超高速・高分解能分光器に CMOS ディテクターを搭載した CMOS 制御・超高速分光器が新登場しました。COMS イメージセンサはブルーミングやスミア現象が生じることなく、低ノイズで高度な信号処理により、CCD センサと同等の感度や波長分解能が得られます。

- 特長
- CMOSセンサ制御(ブルーミングやスミア現象が生じない)
 - USB3.0 超高速5Gbps通信処理 (USB2.0の10倍速)
 - 1GbpsでLAN経由で直接遠距離データ伝送可能
 - マルチチャンネルの構築が可能で産業用に最適
 - メモリー機能:100Mpixel を高速で内部保存し、PCへ直接伝送可能
 - 最小波長分解能: >0.06nm
 - スリット交換型 (-RS)も選択可能→ユーザーが現場でスリットサイズ(25,50,100,200 μ m)を交換可能なタイプ



超高速ギガビット伝送 4K 高解像度 CMOS 分光器

AvaSpec-ULS4096CL-EVO

2016 年に新開発のエレクトロニクスボード (AS7010) により USB3.0 高速通信 & ギガビット伝送を実現した EVO シリーズが登場し、革命的な次世代型の超高パフォーマンスが実現しました。またそれと同時に最新の CMOS 技術を駆使した CMOS ディテクタが開発され、CMOS 制御・超高速分光器 AvaSpec-ULS2048CL-EVO が登場しました。

この度、最新の 4096 ピクセル 4K 高解像度 CMOS リニアイメージセンサを搭載したディテクターが開発され、最短露光時間：9 μ s を実現しました。さらに高波長分解能：0.05nm・高 S/N 値、高パフォーマンスが実現し、プラズマ計測用途などに最適な最先端の次世代進化型分光器と言えます。

特長

- CMOS センサ制御(ブルーミングやスミア現象が生じない)
- USB3.0 超高速5Gbps 通信
- 1Gbps でLAN 経由で直接遠距離データ伝送可能
- メモリー機能:100Mpixel を高速で内部保存し、PC へ直接伝送可能
- 外部トリガー機能
- 最小波長分解能: >0.05nm
- 最小露光時間: 9 μ s
- 漏れ光: <0.19%
- ダイナミックレンジ :> 4000 : 1
- スリット交換型(-RS)も選択可能→ユーザーが現場でスリット交換可能
- 産業用プロセス管理などにマルチチャンネル対応
- 波長域: 200~1100nm



◆光分析

◆環境計測

◆化学実験

◆ラマン分光

◆LIBS

◆プラズマ計測

◆産業用プロセスコントロール (マルチチャンネル)